

# ラグーナ蒲郡地区の 発展に向けて

平成27年1月、第三セクターであった蒲郡海洋開発株式会社が解散し、ラグーナ蒲郡地区は再出発しました。現在、官民により新たなまちづくりのための事業が進んでいます。

企画政策課 ☎66◆1162

## 冬は光 春は花 ラグーナテンボスの新イベント

平成26年8月に蒲郡海洋開発からラグーナ蒲郡の運営事業を



ハウステンボス歌劇団の新チーム「チーム心(ハート)」の公演がラグーナテンボスでご覧になれます。

引き継いだ株式会社ラグーナテンボスは、好調な1年目の決算を発表しました。昨年冬から、数種類のイルミネーションやプロジェクションマッピングを展開し、さらに春には、「ラグーナテンボス芸術劇場」などの新たな魅力を生み出しています。佐世保市のハウステンボスの再生に成功した民間企業の知識や経験を生かし、多くの観光客が訪れることにより、にぎわいが生まれ、市の観光業界や地域経済へのさらなる貢献が期待されます。

## ヨットのまち がまごおり 市営共同艇庫の建設

市は、海陽ヨットハーバー駐車場内に、市営共同艇庫(ヨットの倉庫)を3棟建設しました。共同艇庫の建設は、ラグーナシアに隣接する市有地を借り、艇庫を設置してセーリング活動をしてきた県内6つの大学のご理解とご協力の下行われました。現在、各大学は共同艇庫を活用しセーリング活動を行っています。

各大学の艇庫があつた土地は、ラグーナシアの拡張用地としてラ

## 新・海陽多目的広場

海陽ヨットハーバー北側にあつた海陽多目的広場は、地権者への用地返還に伴い、移転する



工事中の新しい海陽多目的広場  
(スポーツ振興くじ助成事業)

グーナテンボスに有償で譲渡し、新イベントなどで活用されていきます。

愛知県による拡充が発表

された海陽ヨットハーバーを中心に、ラグーナ蒲郡地区がヨットの世界的な拠点として発展していくよう、ヨットのまちのPRや国際的なヨットレースの誘致などを続けていきます。

こととなりました。海陽学園北側に民間の土地を借り、サッカーコート3面分を確保できるグラウンドになります。日本スポーツ振興事業団の助成の認定を受けて、平成27年度は防球フェンス・ネットを設置し、28年度には芝生を植え、秋の供用開始を予定しています。

愛知県が臨港道路の改良工事を進めており、民間の土地利用も始まり、ラグーナ蒲郡地区のさらなる発展が期待できます。



市営共同艇庫